

2020年4月10日

各 位

会 社 名 株式会社 きよくとう  
代表者名 代表取締役社長 牧平 直  
(コード：2300、東証JASDAQ)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 弓削 道哉  
(TEL. 092-503-0050)

### 特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年2月期決算において、下記のとおり特別損失の計上を見込むとともに、2019年4月12日の2019年2月期決算発表時に開示した2020年2月期通期（2019年3月1日～2020年2月29日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 特別損失の計上の内容

当社の保有する固定資産のうち、収益性の低下が見られた工場について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失26百万円を計上し、加えて、当社の保有する投資有価証券の一部について、取得価額に比べて時価が著しく下落したため、減損処理による投資有価証券評価損19百万円を計上いたします。

#### 2. 当期の業績予想数値の修正（2019年3月1日～2020年2月29日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	7,000	245	350	218	41.43
今回修正予想（B）	6,618	81	171	49	9.46
増減額（B－A）	△381	△163	△178	△168	－
増減率（％）	△5.4	△66.9	△50.9	△77.2	－
（参考）前期実績 （2018年2月期）	6,679	221	332	120	22.93

#### 3. 修正の理由

当クリーニング業界は、需要の減少や人手不足への対応など厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中、当社は、M&Aや新しい看板デザインでの店舗リニューアル、新商品「スニーカークリーニング」サービスのスタートなど、積極的な投資活動を行う一方で、不採算店の閉鎖や工場・プラントの統合など、諸々の施策に取り組みましたが、売上高につきましては、暖冬の影響で重衣料の入荷が少なかったこと、春場の最需要期に超大型連休へ家計支出が流れたこと、また、夏場から天候不順や記録的な台風続きで店頭持ち込み機会を失ったこと、消費増税による家庭の支出抑制、新型コロナウイルス感染回避のための外出自粛などの影響も加わり、予想値に比べ381百万円（予想値比5.4%）の減収となりました。

利益につきましては、売上高の減少と前述の投資費用と不採算店の閉鎖や工場・プラントの統合に伴う一時費用や人件費が増加したことなどにより、営業利益は予想値に比べ163百万円（予想値比66.9%）の減益、経常利益は予想値に比べ178百万円（予想値比50.9%）の減益、当期純利益は、特別損失として上記の減損損失と投資有価証券評価損の計上を見込むなど、予想値と比べ168百万円（予想値比77.2%）の減益となる見込みです。

\*上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上